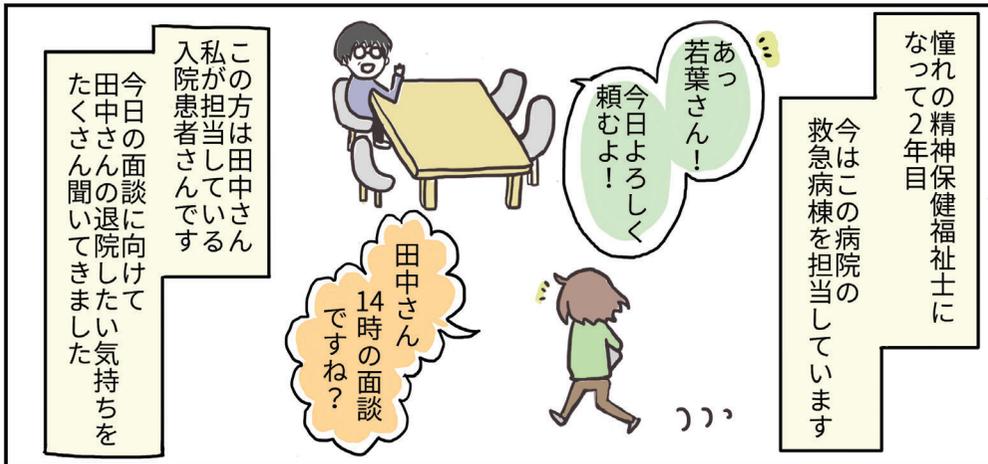
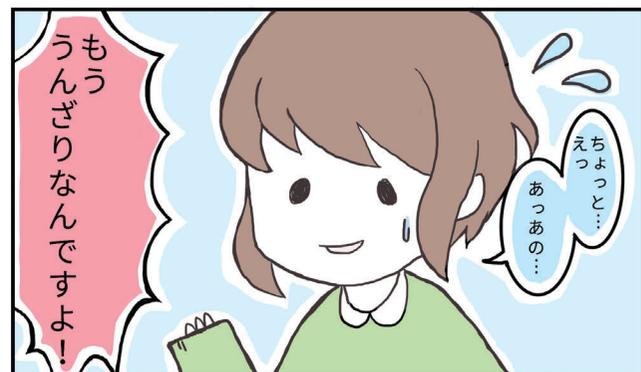
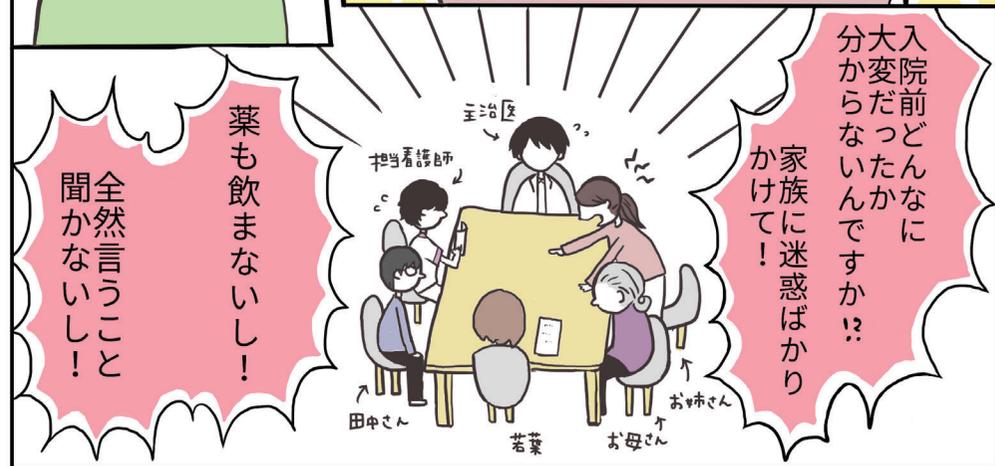
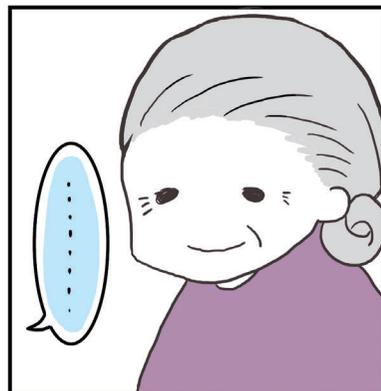
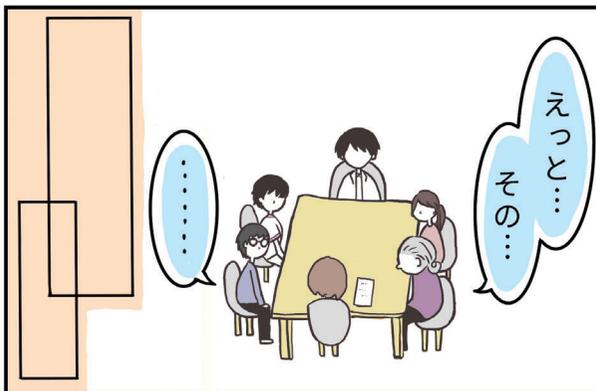




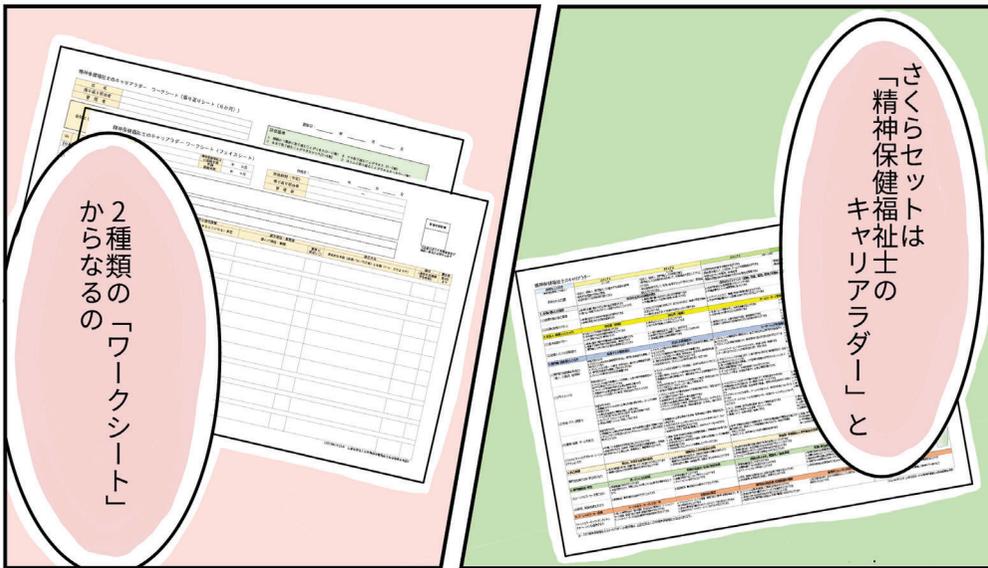
あなたの成長を後押しする
「さくらセット」紹介まんが



 公益社団法人日本精神保健福祉士協会







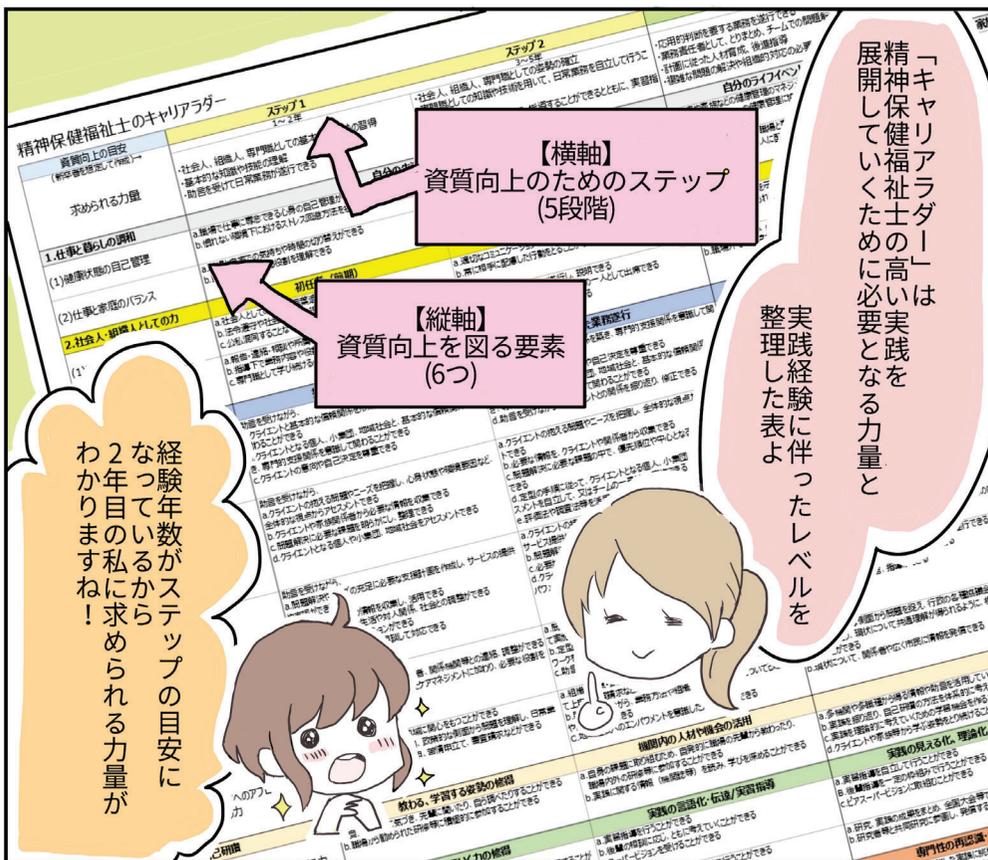
2種類の「ワークシート」からなるの

「さくらセット」は「精神保健福祉士のキャリアラダー」と



そこで

若葉さんのように精神保健福祉士として成長したいと思っても実際にどうやって資質を高めたら良いのかその具体的な方法が分からない人が少なくないの



【横軸】
資質向上のためのステップ
(5段階)

【縦軸】
資質向上を図る要素
(6つ)

「キャリアラダー」は精神保健福祉士の高い実践を展開していくために必要となる力量と

実践経験に伴ったレベルを整理した表よ

経験年数がステップの目安になつていくから2年目の私に求められる力量がわかりますね!



それが「さくらセット」よ

「精神保健福祉士の資質向上のために必要な方法を可視化した」
「研鑽を着実かつ継続的に実施していくための方法のひとつとして日本精神保健福祉士協会が開発したツール」

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
(企画・編集：精神保健福祉士の資質向上推進委員会)

【フェイスシート作成時】

- ①個人: 「所属機関(施設)の役割」「なりたい自分(個人の目標)」を記入し、目標を見定める。
- ②個人: 「目標にするステップ」と「具体的な達成課題」を具体化する。
- ③個人: 「具体的な達成課題」を選んだ理由・動機、重要度を書き残す。
- ④ペア: 目標達成の手段と手順を記入し、振り返り担当者と共有する。

【振り返りシート作成時】

- ⑤個人: 取り組んだこと、実施者本人が考えたことを記入する。
- ⑥ペア: 振り返り担当者と面談。その後、振り返り担当者から伝えられたことを記入する。

さくらセットは個人ワークの工程もあるけど振り返り担当者とともに取り組むことを前提としているの

フェイスシートを振り返り担当者と一緒に完成させるところからペアワークが始まるのだから！

ワークシートは「フェイスシート」と「振り返りシート」とがあるの

2種類あるんですね

1人じゃないから続けられそうだし着実に進めそう！

初回、3ヶ月後、6ヶ月後と定期的に面談をして振り返り担当者の支持的なサポートを受けながら目標に向けた取り組み状況と一緒に確認していくのよ

振り返り担当者は、直属の上司・先輩・同期普段から運動している他部署、他機関の方など同じ精神保健福祉士であればどんな関係性でも実施できます。

自分の目標と課題を明確にして可視化できるんだ！

「フェイスシート」は「なりたい自分」の姿をキャリアアラダーを手がかりに思い描き達成課題を具体化していくシートで

振り返り担当者と伴走して一緒に「なりたい自分」を目指して成長することができる

それがこの「さくらセット」なの！

なりたいわたし

定期的な振り返り機会を作れますね！

「振り返りシート」は目標としたステップの項目について取り組み状況を確認するシートなの

伴走？

それだね 若葉さん

この「さくらセット」のいちばんの核は「振り返り担当者」との「伴走」なの

あなたの成長を後押しする「さくらセット」紹介まんが

あなたの成長を後押しする「さくらセット」紹介まんが 第2話 「ワークシート作ってみた！」

クライエントの力になりたい！
精神保健福祉士として
もっと成長したいです！

担当患者さんの力になれず
成長したいと強く思った
精神保健福祉士2年目の
若葉つぼみは

あらすじ
前回までの

職場の先輩
佐倉さんは紹介された
「さくらセット」を
活用してみることになりました

それと…
若葉さん
「さくらセット」
って知ってる？

うんっ
良い志ね！
田中さんのことは
考えさせてね一緒に

 公益社団法人日本精神保健福祉士協会



佐倉さん
私さくらセット
やってみたいです！
振り返り担当を
お願いできますか？

もちろんよ

若葉さんは人と比べて
落ち込みがちだけど
向上心もあって前向きな
ところは強みだと思うわ

まずはキャリアラダーを
見ながらフェイスイシートを
書いてみてね

個人ワークができれば
見せてもらえるかしら？

はいっ
お願いします！

さくらセットを使って
一緒に成長しよう

若葉と田中さんの行方はいかに！
ワークシート作成編に続く！

「手引き」は「バー」して

A3二つ折りのクリアファイル



↓



二つ折りのクリアファイルにセットすると...

※ A3二つ折りのクリアファイルを使い、活用しよう！ 参照

※ 本委員会の活動の

まずは「さくらセット」活用の手引きをダウンロードしよう

キャリアラダーを利用する前の事前準備

- A3二つ折りのクリアファイルを使って活用し、さくらセット活用の手引き PDF版 / 1.5MB
- ワークシート作成要領 PDF版 / 364KB
- 取り組み記録表 (Excel) / 12KB

精神保健福祉士の資質向上支援を目的に開発した

精神保健福祉士のキャリアラダー

実践に必要な力量を項目別・レベル（段階）別に表した

これでさくらセットの使い方がわかるし、実施者と振り返り担当者の声やQ&Aが載ってるからイメージが湧くよなあ

精神保健福祉士のキャリアラダーとワークシート（さくらセット）活用の手引き

ソーシャルワーカーが育つ意識、育てる機会・環境をつくる

（公社）日本精神保健福祉士協会は、精神保健福祉士があらゆる難関課題を克服し、自らの専門職としての責務を果敢に果たせることができる、その仕掛けづくりに取り組んでいます。精神保健福祉士の力量を高めると、人が、そして地域が変わります。今、多くの人が、精神疾患や精神障害を抱えることによって、生活多岐上でのさまざまな困難に直面しています。私たちは、個人が抱えているメンタルへの課題の解決、抱えた課題を抱える「こころへの支援、変化を促す機会づくりを使命としています。私たちには、育つ機会をつくるための重要な役割、実際にどうしたらいいのかという具体的な方法は、要所、良き心づかいの心づかいがあります。そこで、質の高い実践を担っていくために必要となる力量と、実践経験に伴ったレベルを整えました（キャリアラダー）。自分の今の力量と今後求めていく力量を見通す手がかりとして上手に活用することで、別には希望「行かず折り返ししながら、一歩ずつ前進を積み上げていくことができます。

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
（企画・編集：精神保健福祉士の資質向上推進委員会）

あとでキャリアラダーとワークシートも入れて一緒に保管しよう！

モチベーションが高まる!!

できたっ

マイ さくらセット

前回までのあらすじ

担当患者さんの力になれず成長したいと強く思った精神保健福祉士2年目の若葉つぼみは

あなたの成長を後押しする「さくらセット」紹介まんが 第2話 「ワークシート作ってみた！」

ク私ライエントの力になりたい！ 精神保健福祉士として精っ成長したいです！

職場の先輩 佐倉 はるに紹介された「さくらセット」を活用してみよう

それと！ 若葉さん「さくらセット」って知ってる？

うんっ 良いよね！

田中さんのことは良ければ私も一緒に考えさせてね

さくらセットは日本精神保健福祉士協会のホームページからダウンロードできるんだよね

まずはアクセスして...

Yagoo!

日本精神保健福祉士協会 検索

さくらセットのページだ！

紹介動画も見られるんだ！ 見てねよ！

精神保健福祉士のキャリアラダーとワークシート（さくらセット）

日本精神保健福祉士協会は、精神保健福祉士があらゆる難関課題を克服し、自らの専門職としての責務を果敢に果たせることができる、その仕掛けづくりに取り組んでいます。精神保健福祉士の力量を高めると、人が、そして地域が変わります。今、多くの人が、精神疾患や精神障害を抱えることによって、生活多岐上でのさまざまな困難に直面しています。私たちは、個人が抱えているメンタルへの課題の解決、抱えた課題を抱える「こころへの支援、変化を促す機会づくりを使命としています。私たちには、育つ機会をつくるための重要な役割、実際にどうしたらいいのかという具体的な方法は、要所、良き心づかいの心づかいがあります。そこで、質の高い実践を担っていくために必要となる力量と、実践経験に伴ったレベルを整えました（キャリアラダー）。自分の今の力量と今後求めていく力量を見通す手がかりとして上手に活用することで、別には希望「行かず折り返ししながら、一歩ずつ前進を積み上げていくことができます。

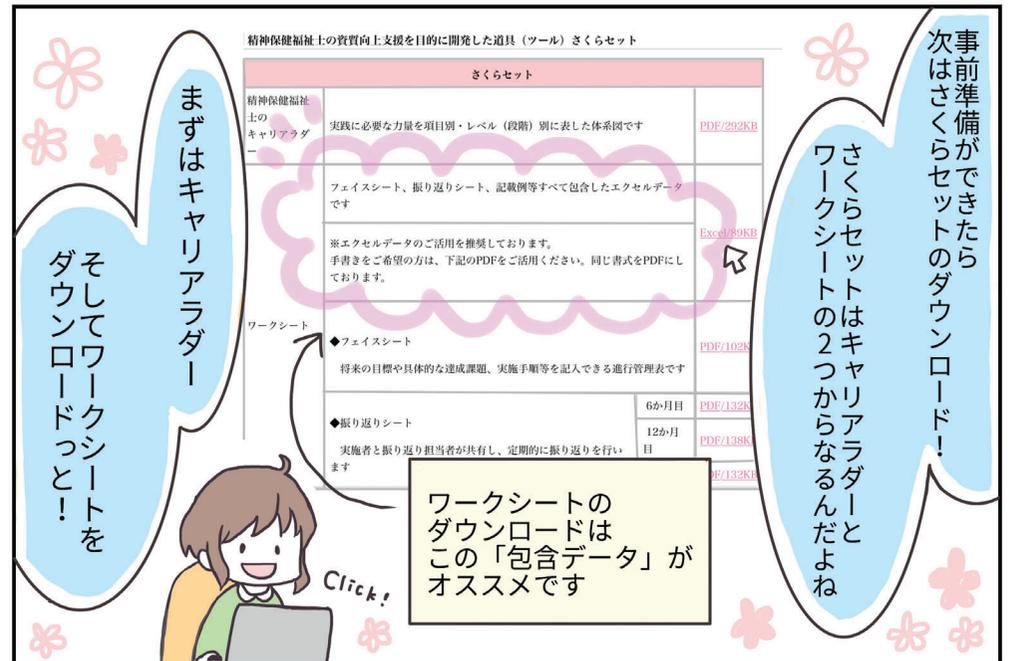
責任者向け資質向上支援ツール 開発アドバイザー 若葉つぼみ

おっ さくらセットのバナーがある！ ここをクリックして...

日本精神保健福祉士協会 Japanese Association of Mental Health Social Workers

キャリアラダーとワークシート（さくらセット）

キャリアラダーとワークシート（さくらセット）



Let's try!

具体的な達成課題の項目もタブで選べるようになるんだ!

エクセルでは「ステップ番号」のタブで「ステップ1」を選ぶと

力量	ステップ
番号	番号
1	ステップ1
2	ステップ2
3	ステップ3
4	ステップ4
5	ステップ5

具体的な達成課題
「〇〇することができるようになる」表記

として

(1)a 職場で仕事に専念できる心身の自己管理ができるようになる
(1)b 慣れない環境下におけるストレス回避方法をもつことができるようになる
(2)a 職場と自宅での気持ちや時間の切り替えができるようになる
(2)b 職場と家庭における役割を理解できるようにする

達成課題の選定理由を記入したら

重要度の高いと思う課題に○をつけるのね!

この調子でキャリアラダーを見ながらフェイイスシートを完成させるぞ!

【専門職・実践者としての力】
(1) 専門的支援関係形成力
(2) アセスメント力
(3) 支援・介入・調整力
(4) 連携・協働・チーム形成力
(5) コミュニティへのアプローチ・ソーシャルアクションの力
【自己研鑽】
(1) 専門性を養うために学び続ける

なぜ田中さんの面談は上手くいかなかったんだろう?

……

ご家族の思いももっと聞いていればよかった?

田中さんとは何度も話をしていたけど

キャリアラダーを眺めながらフェイイスシートを完成させる作業は

若葉にとって日々の業務を立ち止まり振り返る機会となった

縦軸の資質向上を図る要素は6つあって

仕事と暮らしの調和
10専門職・実践者としての力など

No.	求められる力量	ステップ
		番号
【仕事と暮らしの調和】		
(1)	健康状態の自己管理/仕事と生活のバランス	
(2)	基本姿勢やマナー/組織・役割遂行	
【社会人・組織人としての力】		
(1)	専門的支援関係形成力	
(2)	アセスメント力	
(3)	支援・介入・調整力	
(4)	連携・協働・チーム形成力	
(5)	コミュニティへのアプローチ・ソーシャルアクションの力	
【専門職・実践者としての力】		
(1)	専門性を養うために学び続ける	
【専門職教育・研究】		

次は「なりた自分」になるための具体的な達成課題をキャリアラダーを見ながら選ぶぞ

1つ目の「健康状態の自己管理」と家庭の「健康状態のバランス」での私と具体的な達成課題は:

1. 暮らしと仕事の調和

(1) 健康状態の自己管理
a. 職場で仕事に専念できる心身の自己管理が
b. 慣れない環境下におけるストレス回避力

(2) 家庭のバランス
頭から離れなくなりがちだから「職場と自宅での気持ちや時間の切り替えができる」を選ぶ

あつあつさ...
帰宅後、玄関先に倒れ込む若葉

「キャリアラダーを見るためのステップ」が5段階で示されている

経験年数が目安になっているから自分の課題が見つかりやすい!

士キャリアラダー

ステップ1
1-2年

社会人、組織人、専門職としての基本的な姿勢の基本的な知識や技能の理解
- 勤務先で日常生活が遂行できる

職場で仕事に専念できる心身の自己管理が
a. 慣れない環境下におけるストレス回避力
b. 職場と自宅での気持ちや時間の切り替えができる

社会人としての挨拶や言葉遣いなどで
a. 法令遵守や社会的規範を理解する
b. 公私混同することなく業務が遂行できる

a. 報告・連絡・相談や所属機関の就業規則、
b. 指導下で業務内容や手順を理解し、
c. 専門職として学び続ける必要性を理解する

初任者 (1年未満)

自立した業務遂行
a. 専門職としての基本的な信頼関係を築き、
b. アドバイスの依頼や指導を受け、自己決定
c. グラウンドワークは個人や事業、地域に
関与することができる

指導下での業務
a. 専門職としての基本的な信頼関係を築き、
b. アドバイスの依頼や指導を受け、自己決定
c. グラウンドワークは個人や事業、地域に
関与することができる

私は新卒2年目だからステップ1が目安になるな



精神保健福祉士のキャリアラダーワークシート (フェイスシート)

氏名: 若葉 つばみ | 所属: 光城病院 | 職種: 看護師 | 所属年次: 1年 2か月 | 実務経験(年数): 2021年5月 ~ 2022年3月1日 | 送り張り担当: 佐倉 はる | 管理: 若葉 はる

地域に根付き、必要とする人にあたたかな精神医療を提供する

(1) 年次

精神科救急病棟において、患者さんの力になれる精神保健福祉士になる

達成される力量	ステップ	具体的到達目標	達成方法・重要度	達成状況	達成方法
1. 自己管理/仕事と家庭の	ステップ 1	① 2週間程度で自分の生活リズムを整え、仕事と家庭の両立ができるようになる	① 生活リズムを整える	達成	① 生活リズムを整える
2. 基礎知識/基礎技術	ステップ 1	① 精神科救急病棟の役割や業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ
3. 応用知識/応用技術	ステップ 1	① 精神科救急病棟の業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ
4. チーム形成力	ステップ 1	① 精神科救急病棟の業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ
5. 対人へのアプローチ/シラカシの力	ステップ 1	① 精神科救急病棟の業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ
6. さらなる学び続ける力	ステップ 1	① 精神科救急病棟の業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ
7. リーダー力	ステップ 1	① 精神科救急病棟の業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ
8. 対人へのアプローチ/シラカシの力	ステップ 1	① 精神科救急病棟の業務内容、患者さんの状態やニーズを理解する	① 先輩スタッフから学ぶ	達成	① 先輩スタッフから学ぶ

12か月後

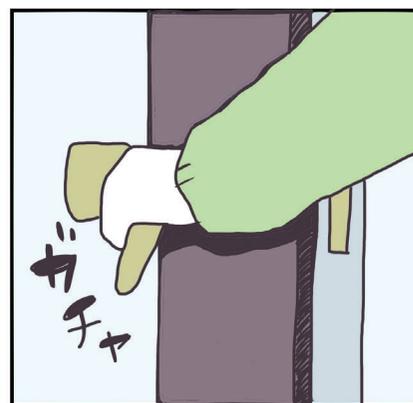


達成方法

ペアワークを通して、振り返り担当とともに完成させるものなのである

1か月後

12か月後





ちよつと抽象的ですよ



田中さんの面談で
ご家族に退院を
反対された時
何も言えなくて…



ええでも若葉さんらしいわ

力になれる自分が
悔しくて
とにかく「患者さんの力になりたい」
その思いで目標としました



個人ワークが若葉さんにとって
有意義な時間になったように
よかったですわ



いつもつまづくような
ことがあっても
目の前のことに精一杯で
立ち止まって考えることが
できずにいたので…



はいっ
お願いします！

じゃあさっそく若葉さんの
フェイスシートを
一緒に見ていきましょう

精神科救急病棟において、患者さんの力になれる精神保健福祉士になる				
ステップ	具体的な達成課題	達成理由・重要度	重要な項目に○	達成方法
1	「○○することができるように」表記	選んだ理由・動機		具体的な手段（研修/SV/OJ等）と
管理/仕事と家庭の	(2)職場と自宅での気持ちや時間の切り替えができるようになる	自宅に帰った後も仕事のことを頭から離れない。メリハリをつけ仕事もプライベートも充実させたい。		もやもやすることがあるとすてもらう。休みの日は友達にする。
の力	(2)報告・連絡・相談や所属機関の就業規程を遵守できるようにする	もっと早く相談するようにと注意を受けることがある。適切なタイミングで報告・連絡・相談ができるようになる。		1週間に1回、先輩と3もつ。(OJTを受ける)
の	(2)報告・連絡・相談や所属機関の就業規程を遵守できるようにする	患者さんの話を聞いたり一緒に行動したりすることは頑張っているが、信頼関係ができていないと感じることがある。	○	信頼関係を形成する7のように支援してい
の	(2)報告・連絡・相談や所属機関の就業規程を遵守できるようにする	退院支援がうまくいかないことがあった。視野を広げてアセスメントできていれば違っていたかもしれない。	○	広い視野をもって担
の	(2)報告・連絡・相談や所属機関の就業規程を遵守できるようにする	余裕がなく、いつも行き当たりばったりになっている。	○	担当患者さんの支
の	(2)報告・連絡・相談や所属機関の就業規程を遵守できるようにする	患者さんと面談はたくさん行っているが、家族や関係機関から話を聞くことが十分にできない。	○	今、支援している患者
の	(2)報告・連絡・相談や所属機関の就業規程を遵守できるようにする	他の地域の精神保健福祉士に自分の地域のことを聞かれたとき、答えられなかった。		自分の地域の基本的な情

重要だと考えたの？

「専門職・実践者としての力」
カテゴリのものが多いわね

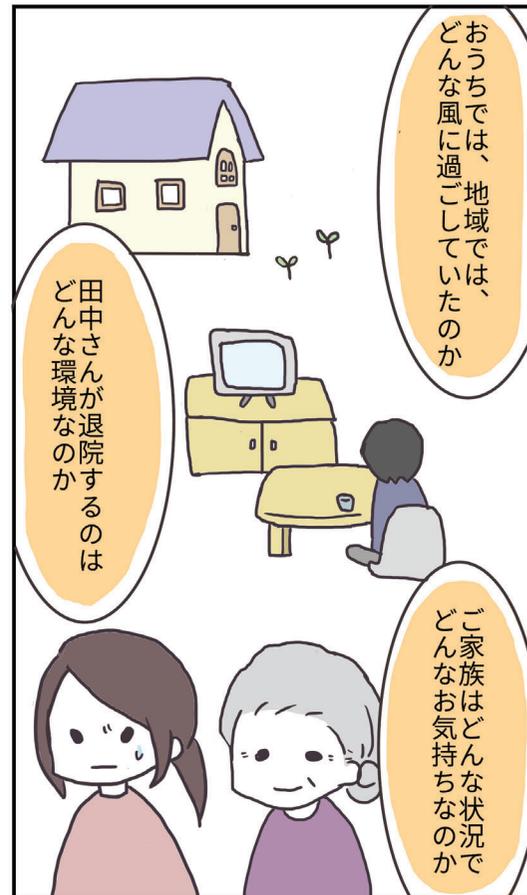
精神保健福祉士のキャリアラダー ワークシート (フェイスシート)				
氏名	所属機関(施設)名	職種	所属機関(施設)の役割	なりたい自分(職人の目標)
若葉つぼみ	光城病院	精神科救急病棟の夜間当直	精神科救急病棟において、患者さんの力になれる精神保健福祉士になる	精神科救急病棟において、患者さんの力になれる精神保健福祉士になる
実施期間(予定)	2021年5月	2022年3月1日	実施理由(重要度)	選んだ理由・動機
管理者	生倉 はる			

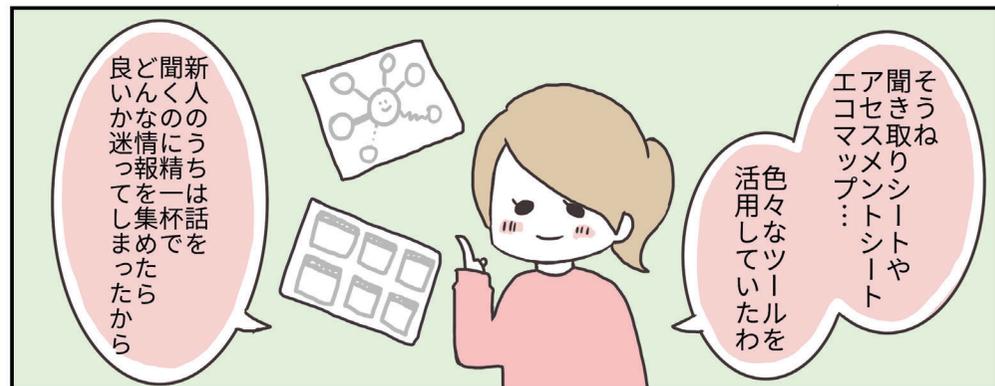
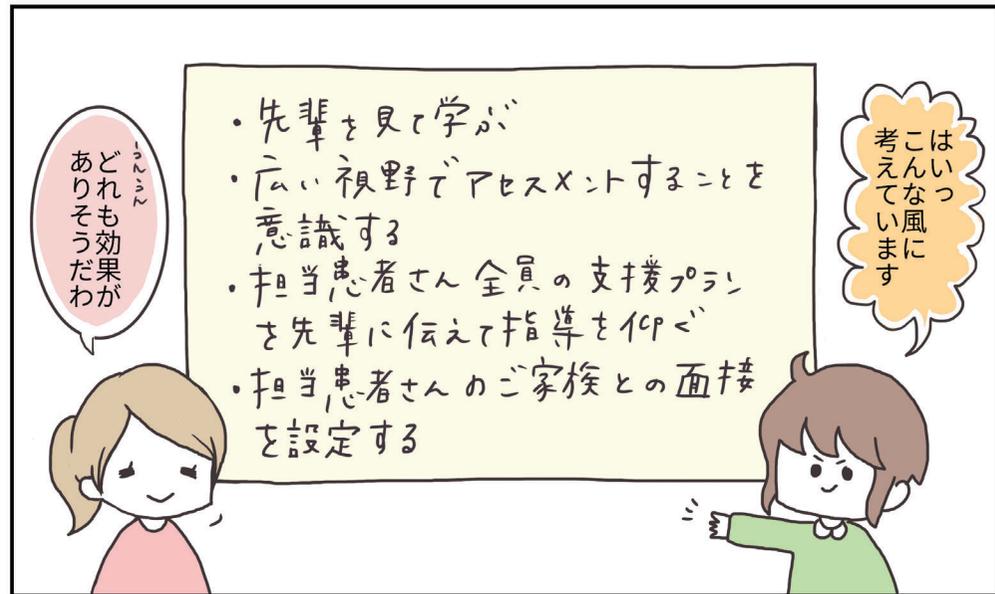
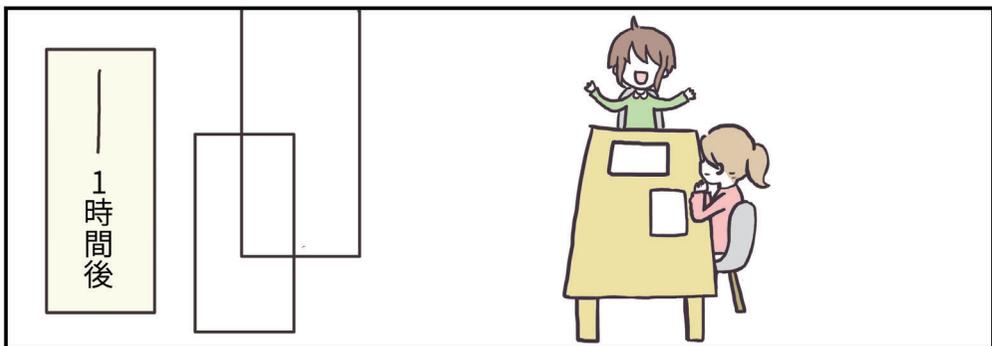
はいっ

これについて詳しく
聞いてもいいかしら？

「患者さんの力になれる自分」
ね

若葉さんの「なりたい自分」は





精神保健福祉士のキャリアラダー ワークシート (フェイスシート)

作成日: 2021年5月

氏名: 若葉つばみ (精神保健福祉士 1年 2か月)

所属機関(施設)名: 光城病院 (所属 勤務年数 1年 2か月)

役職: 役割なし

実施期間(予定): 2021年5月

振り返り担当者: 若葉つばみ

管理者: 若葉つばみ

所属機関(施設)の役割: 地域に根付き、必要とする人にあたかな精神医療を提供する

なりた自分(個人の目標): (1) 1年後

精神科救急病棟において、患者さんの力になれる精神保健福祉士になる

No.	求められる力量	ステップ	具体的な達成目標	達成方法	期日	達成度
【仕事と暮らしの両立】						
(1)	健康状態の自己管理/仕事と家庭のバランス	ステップ1	(2) 職場と自宅での持ち回りの切り替えができるようになる	自宅に帰った後も仕事のことを頭から離れない。メリハリをつけ仕事もプライベートも充実させたい。	もやもやすることがあるときは同僚や先輩に話を聞いてもらう。休みの日は友達と会う時間を確保することも大切にする。	6か月後
【社会人・組織人としての力】						
(1)	基本姿勢やマナー/組織人としての役割の遂行	ステップ1	(2) 報告・連絡・相談や所属機関の就業規則を遵守できるようになる	もっと早く相談するように注意を受けることがある。適切なタイミングで報告・連絡ができるようになる。	1週間に1回、先輩と支援の進捗状況を共有する時間をもち、(OJTを受ける)	6か月後 4
【専門性・実践者としての力】						
(1)	専門的支援関係形成力	ステップ1	a. (話を受けながら、) クライアントと基本的な信頼関係を形成し、専門的支援関係を築いていくことができるようになる	患者さんの話を聞いたり一緒に行動したりすることは強まっているが、信頼関係ができていないと感じることがある。	信頼関係を形成するための方法を知るために、先輩がどのように支援しているのかを見て学ぶ。	12か月後
(2)	アセスメント力	ステップ1	b. (話を受けながら、) クライアントの抱える課題やニーズを把握し、身体的健康状態など、身体的な視点からアセスメントできるようにする	支援がうまくいかないことがあった。視野を広げてアセスメントできていれば違っていたかもしれない。	広い視野をもつて担当している患者さん全員の問題やニーズを把握できるようにする。	6か月後 2
(3)	支援・介入・調整力	ステップ1	a. (話を受けながら、) 問題解決やニーズの充足に必要な支援計画を作成し、サービスの提供や支援ができるようになる	余裕がなく、いつも行き当たりばったりになってしまう。	担当患者さんの支援計画を作成し、先輩の指導を受ける。	6か月後 3
(4)	連携・協働・チーム形成力	ステップ1	a. (話を受けながら、) 問題解決に必要な家族や支援者、関係機関等との連絡、調整ができるようになる	患者さんとの連携はたくさん行っているが、家族や関係機関から話を聞くことが十分にできていない。	今、支援している患者さんの家族と面談を設定し、家族の気持ちや考えを知る。	6か月後 1
(5)	コミュニティへのアプローチ・ソーシャルアクションの力	ステップ1	b. 所属している組織のある地域に関心をもつことができるようになる	他の地域の精神保健福祉士に自分の地域のことを聞かれたとき、答えられなかった。	自分の地域の基本的な情報(人口や高齢化率等)をネットを使って調べ、人に聞かれたときに答えられるようにしておく。	6か月後
【自己研鑽】						
(1)	専門性を磨くために学び続ける力	ステップ1	a. 自分の課題に気づき、先輩に聞いたり、自分なりに取り組むことができるようになる	精神保健福祉士として成長するために、自分の課題に気づいて克服していきたい。	悩んだり、質問したりするとき、先輩に話を聞いてもらう。	12か月後
【専門知識・研究】						
(1)	ソーシャルワーカーを育てる力/研究・実践成果を還元する力	ステップ1	(2) 実践報告、事例検討を組織内で行うことができるようになる	先輩の実践報告を聞いたり、事例検討に参加したりすることはある。次は自分が報告者、事例提供者になりたい。	来年には法人内HISV研修での実践報告や、院内事例検討勉強会での事例提供者となることを目指す。	12か月後
【ソーシャルワーカー意識】						
(1)	ソーシャルワーカーアイデンティティ/モチベーションを維持する力	ステップ1	a. 個人の尊厳を認め、権利擁護、共生社会の実現のために、ソーシャルワーカーの役割、役割を再確認し、使命感を再燃させることができるようになる	HSVになったからには、ソーシャルワーカーができる自分でありたい。そのために価値・倫理の理解に努めたい。	1か月に1回は倫理綱領を読む。日本精神保健福祉士協会や同支部の研修に積極的に参加する。	12か月後

注: この「精神保健福祉士のキャリアラダー ワークシート」の著作権者は、公益社団法人日本精神保健福祉士協会にあります。(2020年6月20日)

精神保健福祉士のキャリアラダー ワークシート (フェイスシート)

氏名: 若葉つばみ (精神保健福祉士 1年 2か月)

所属機関(施設)名: 光城病院 (所属 勤務年数 1年 2か月)

役職: 役割なし

所属機関(施設)の役割: 地域に根付き、必要とする人にあたかな精神医療を提供する

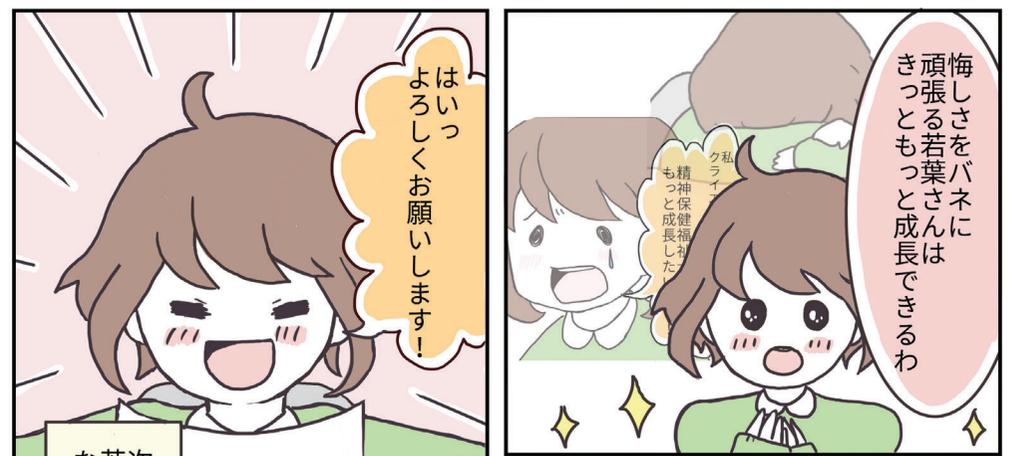
なりた自分(個人の目標): (1) 1年後

精神科救急病棟において、患者さん

佐倉さんとの面接を通してフェイスシートをこんな風に完成させました!

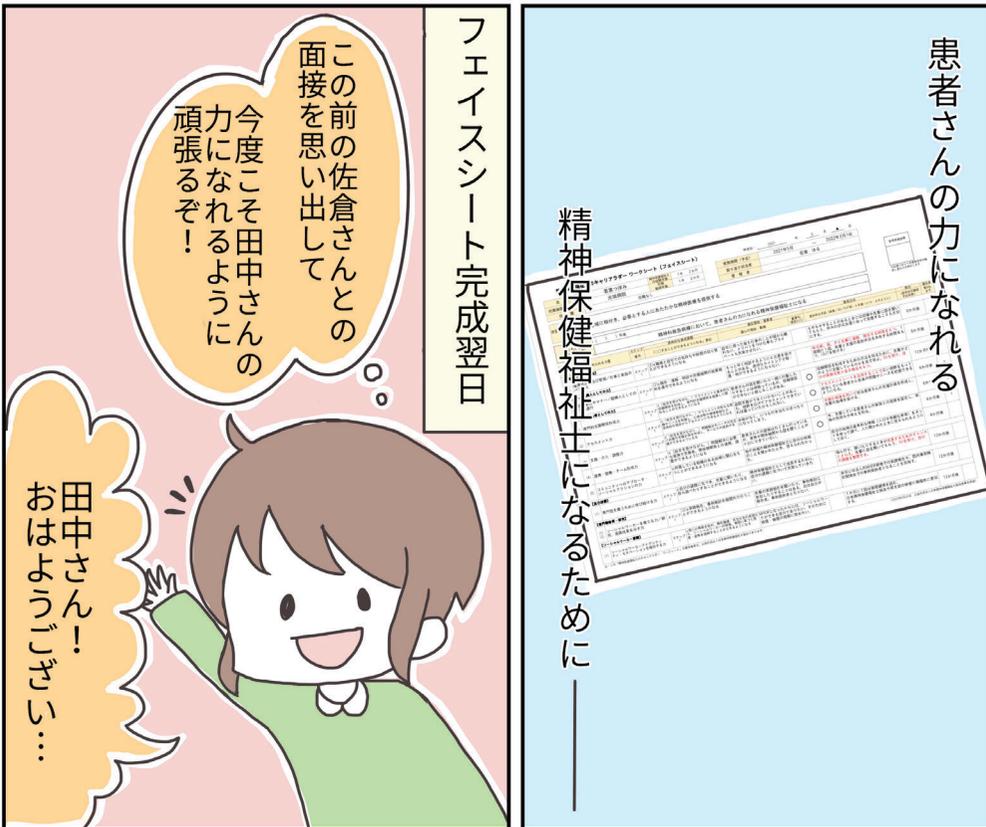
No.	求められる力量	ステップ	具体的な達成目標	達成方法	期日	達成度
【仕事と暮らしの両立】						
(1)	健康状態の自己管理/仕事と家庭のバランス	ステップ1	(2) 職場と自宅での持ち回りの切り替えができるようになる	自宅に帰った後も仕事のことを頭から離れない。メリハリをつけ仕事もプライベートも充実させたい。	もやもやすることがあるときは同僚や先輩に話を聞いてもらう。休みの日は友達と会う時間を確保することも大切にする。	6か月後
【社会人・組織人としての力】						
(1)	基本姿勢やマナー/組織人としての役割の遂行	ステップ1	(2) 報告・連絡・相談や所属機関の就業規則を遵守できるようになる	もっと早く相談するように注意を受けることがある。適切なタイミングで報告・連絡・相談ができるようになる。	毎日朝、昼、夕と先輩に連絡、報告する時間をもち、1週間に1回、先輩と支援の進捗状況を共有する時間をもち、(OJTを受ける)	6か月後 4
【専門性・実践者としての力】						
(1)	専門的支援関係形成力	ステップ1	a. (話を受けながら、) クライアントと基本的な信頼関係を形成し、専門的支援関係を築いていくことができるようになる	患者さんの話を聞いたり一緒に行動したりすることは強まっているが、信頼関係ができていないと感じることがある。	信頼関係を形成するための方法を知るために、先輩がどのように支援しているのかを見て学ぶ。SVを受け、自分の実践を振り返る機会をもつ。	12か月後
(2)	アセスメント力	ステップ1	b. (話を受けながら、) クライアントの抱える課題やニーズを把握し、身体的健康状態など、身体的な視点からアセスメントできるようにする	支援がうまくいかないことがあった。視野を広げてアセスメントできていれば違っていたかもしれない。	アセスメントシートを活用することで広い視野をもつて担当している患者さん全員の問題やニーズを把握できるようにする。	6か月後 2
(3)	支援・介入・調整力	ステップ1	a. (話を受けながら、) 問題解決やニーズの充足に必要な支援計画を作成し、サービスの提供や支援ができるようになる	余裕がなく、いつも行き当たりばったりになってしまう。	支援計画表を用いて担当患者さんの支援計画を作成し、先輩の指導を受ける。	6か月後 3
(4)	連携・協働・チーム形成力	ステップ1	a. (話を受けながら、) 問題解決に必要な家族や支援者、関係機関等との連絡、調整ができるようになる	患者さんとの連携はたくさん行っているが、家族や関係機関から話を聞くことが十分にできていない。	今、支援している患者さんの家族と面談を設定し、家族の気持ちや考えを知る。	6か月後 1
(5)	コミュニティへのアプローチ・ソーシャルアクションの力	ステップ1	b. 所属している組織のある地域に関心をもつことができるようになる	他の地域の精神保健福祉士に自分の地域のことを聞かれたとき、答えられなかった。	自分の地域の基本的な情報(人口や高齢化率等)をネットを使って調べ、人に聞かれたときに答えられるようにしておく。	6か月後
【自己研鑽】						
(1)	専門性を磨くために学び続ける力	ステップ1	a. 自分の課題に気づき、先輩に聞いたり、自分なりに取り組むことができるようになる	精神保健福祉士として成長するために、自分の課題に気づいて克服していきたい。	悩んだり、質問したりするとき成長するためのチャンスとらえ、先輩に話を聞いてもらう。SVを受け、自分の実践を振り返る。	12か月後
【専門知識・研究】						
(1)	ソーシャルワーカーを育てる力/研究・実践成果を還元する力	ステップ1	(2) 実践報告、事例検討を組織内で行うことができるようになる	先輩の実践報告を聞いたり、事例検討に参加したりすることはある。次は自分が報告者、事例提供者になりたい。	来年には法人内HISV研修での実践報告や、院内事例検討勉強会での事例提供者となることを目指す。	12か月後
【ソーシャルワーカー意識】						
(1)	ソーシャルワーカーアイデンティティ/モチベーションを維持する力	ステップ1	a. 個人の尊厳を認め、権利擁護、共生社会の実現のために、ソーシャルワーカーの役割、役割を再確認し、使命感を再燃させることができるようになる	HSVになったからには、ソーシャルワーカーができる自分でありたい。そのために価値・倫理の理解に努めたい。	1か月に1回は倫理綱領を読む。日本精神保健福祉士協会や同支部の研修に積極的に参加する。	12か月後

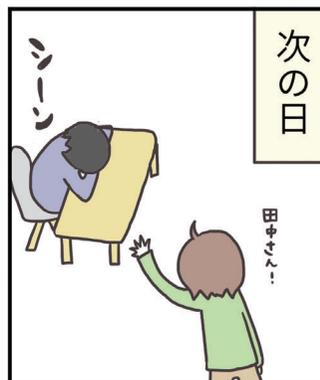
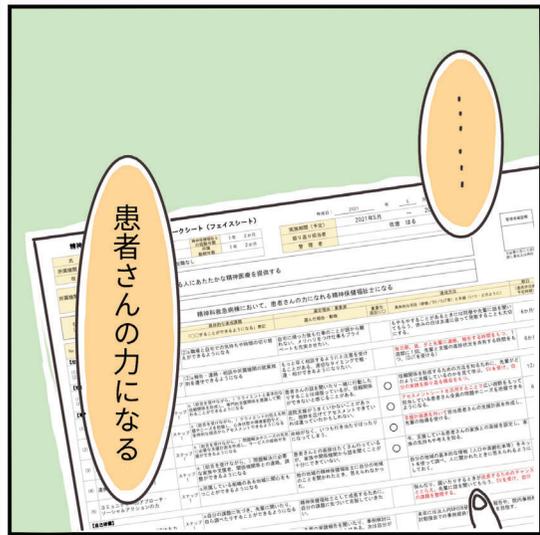
注: この「精神保健福祉士のキャリアラダー ワークシート」の著作権者は、公益社団法人日本精神保健福祉士協会にあります。(2020年6月20日)

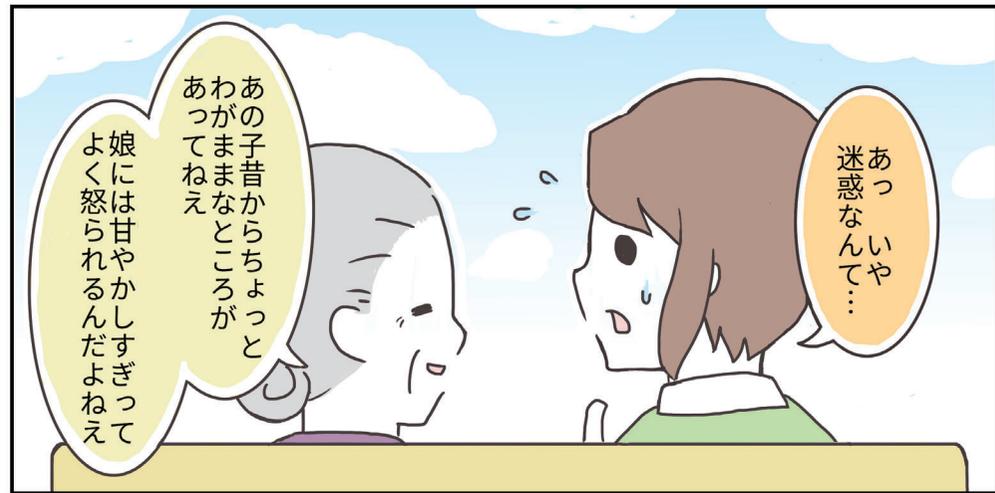
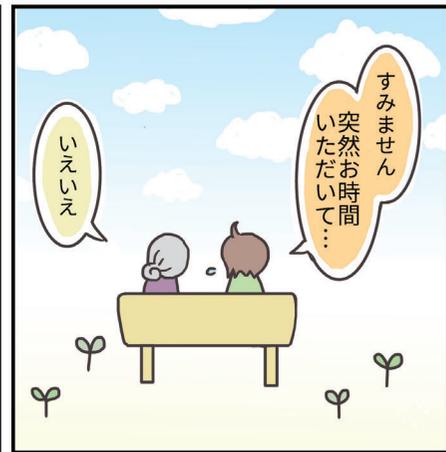
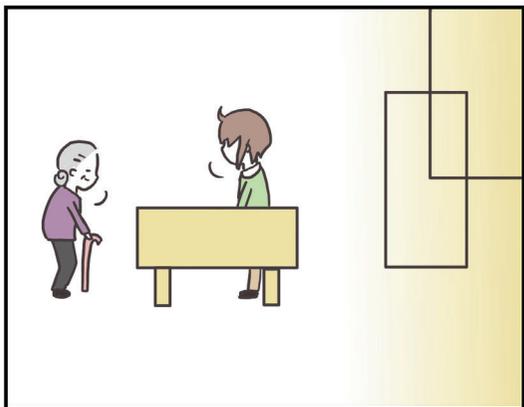
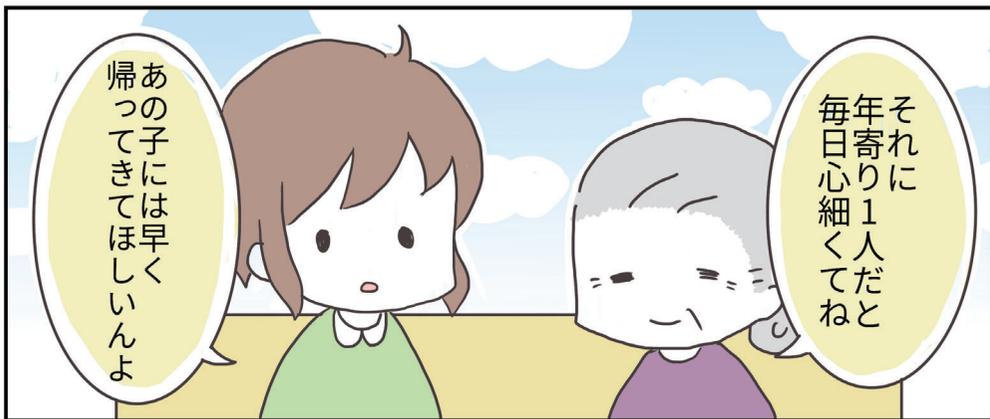


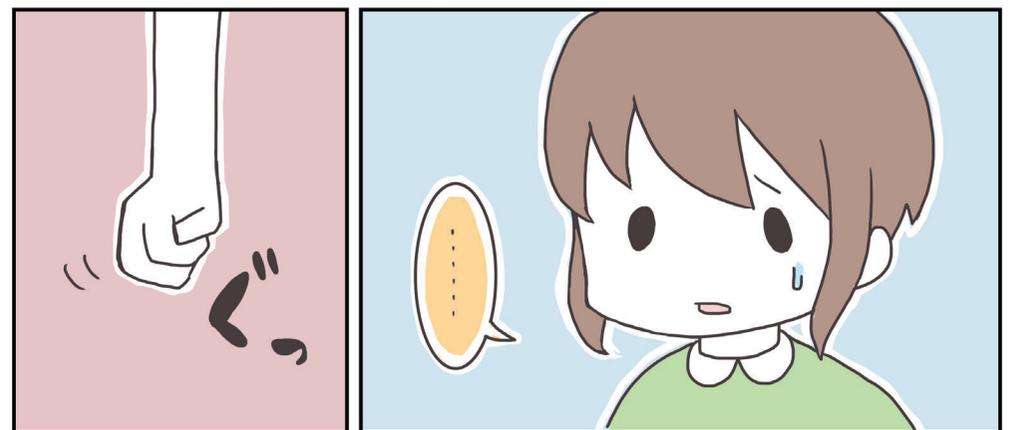
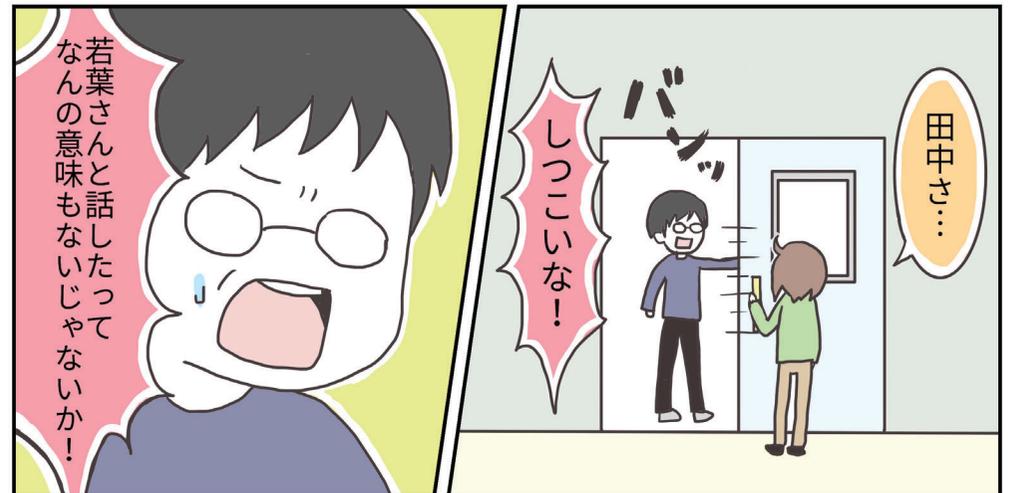
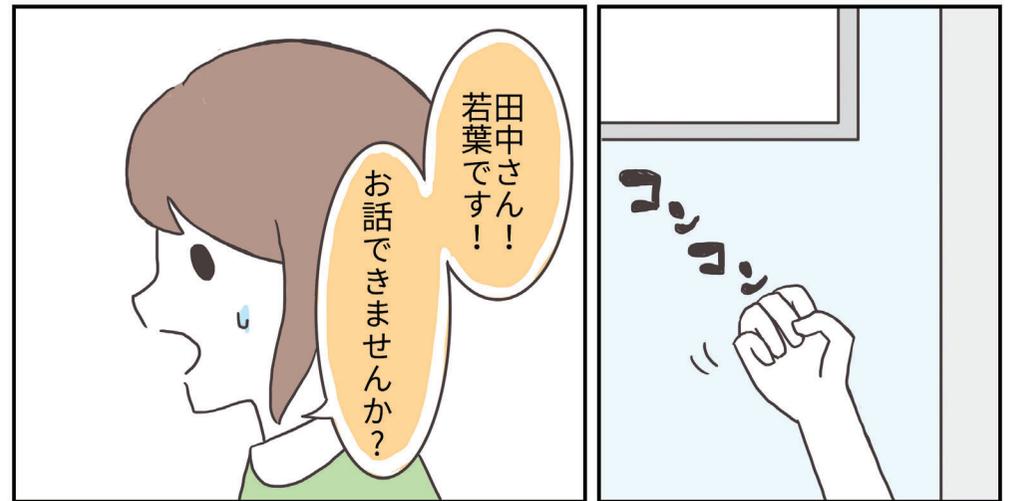


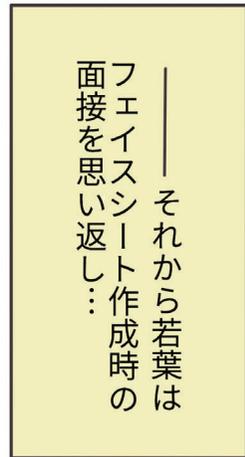
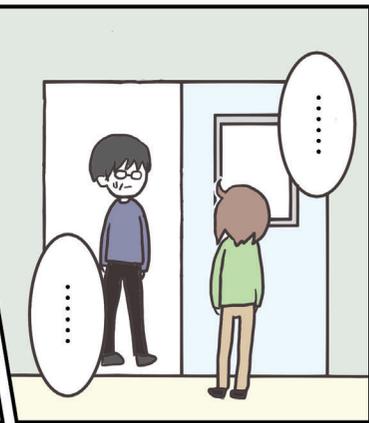
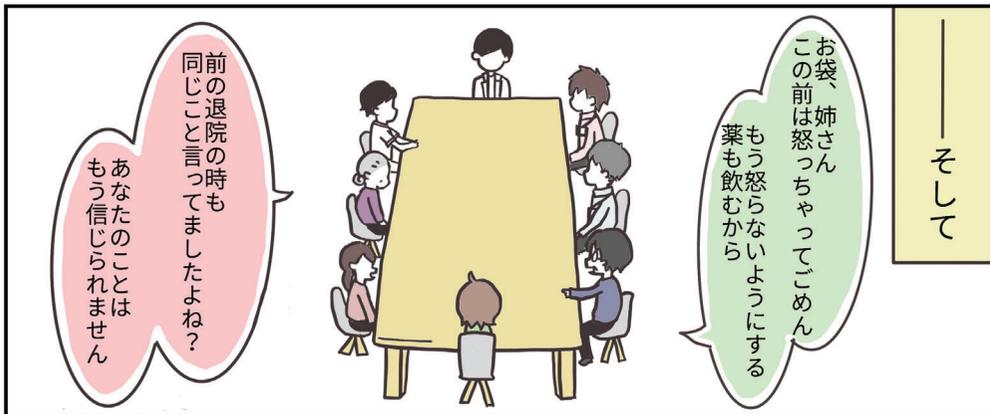
あなたの成長を後押しする「さくらセット」紹介まんが















ええ
私も同じ気持ちよ

これからも
一緒に頑張りましょう!



これからも
躓くことはたくさん
あるかもしれないけど
さくらセットを使って
もっともっと成長したいです

患者さんの力になれる
精神保健福祉士に
なるために!



はいっ!
よろしくお願いします!

あなたの成長を後押しする
さくらセット!
ぜひご利用ください!

おわり



6ヶ月後の
さくらセット振り返り面接

それで田中さんは
退院できたのね

はい、
この前外来で
お会いした時も
元気そうでした



今回さくらセットを
活用してみても
支援に進められた
前に進められた

私はいつも自信を
もてずにいたけど

さくらセットのおかげで
私も私なりに
成長していることが
確認できてよかったです



よかった

私も若葉さんの成長を
感じられて嬉しく思うわ

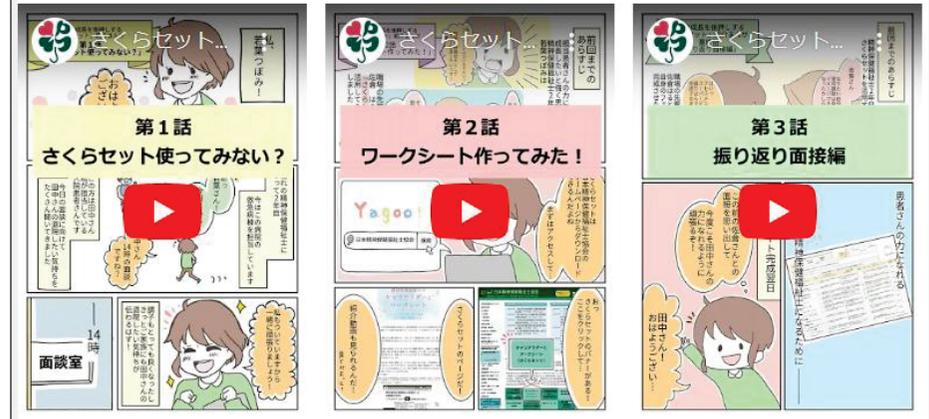
それに
諦めずに患者さんに
向き合う姿に
勇気をもらった

えへへ

公益社団法人日本精神保健福祉士協会のウェブサイトには、「あなたの成長を後押しする『さくらセット』紹介マンガ」の動画も掲載しています。是非ご覧ください！
<https://www.jamhsw.or.jp/ugoki/kensyu/sakura-set.html>



1. あなたの成長を後押しする「さくらセット」紹介マンガ



【「あなたの成長を後押しする『さくらセット』紹介マンガ」制作】
川島茉莉己（精神保健福祉士の資質向上推進委員会※／静岡県）

【「さくらセット」および「あなたの成長を後押しする『さくらセット』紹介マンガ」動画制作】
精神保健福祉士の資質向上推進委員会※

※1 2022年6月まで。

※2 「さくらセット」の普及には、2024年6月までは認定制度推進委員会、2024年7月からは研修企画運営委員会を中心として、継続的に取り組んでいます。

※3 「さくらセット」の開発および普及活動の一部は、JSPS 科学研究費「自己教育力に着目した精神保健福祉士の資質向上支援策の構築と効果検証」(20K02266)の助成を受けたものです。

※4 本書を無断で複写・転載することを禁じます。

※5 視覚障害のある人のための営利を目的としない本書の録音図書・点字図書・拡大図書等の作成は自由です。

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町23番地3 四谷オーキッドビル7階
TEL.03-5366-3152 FAX.03-5366-2993
URL. <https://www.jamhsw.or.jp/> E-mail. kensyu@jamhsw.or.jp